

令和3年度の 主な取り組み /

古河市の  
持続的な発展に  
つなげる

# 3つの柱

1つ目の  
柱

市民の**安心感**を高める



2つ目の  
柱

都市の**成長力**を高める



## 新たなプロジェクトの推進

### ■新たな産業用地の創出【新規】855万円

圏央道境古河インターチェンジ周辺の近接エリアを候補地とした新たな産業用地の創出に取り組みます。今年度は、開発エリアや手法等の検討および関係機関との調整を行います。



### ■文化施設の整備に向けた検討【新規】100万円

県西の中心にふさわしい都市機能としての文化施設の整備にあたり、検討委員会を設置し、施設内容や規模、候補地等を検討します。



### ■新型コロナワクチン接種の実施【R2からの繰越・継続】6億2,324万円

新型コロナワクチンを市民の皆さんがスムーズに安心して接種できる体制を整え、感染拡大防止を図ります。



### ■中小企業への補助【R2からの繰越・継続】1,918万円

国が実施する小規模事業者持続化補助金制度を活用して、販路開拓等に取り組む事業者の自己負担分に対して、引き続き市独自の補助を行います。

## 防災、減災、国土強靱化への対応

### ■斎場施設の大規模改修【新規】2億1,303万円

老朽化が著しい斎場の火葬棟改修を計画的に行うとともに、周辺住民の居住環境を守るため、環境に配慮した集塵機を設置します。



### ■公民館機能の集約化【新規】825万円

老朽化が著しい中央公民館について、周辺公民館等との機能集約を検討しながら、(仮称)総和地域交流センターとしての整備計画を策定します。

### ■古河駅西口地区への常備消防施設の整備【継続】2億6,841万円

古河駅西口地区の住宅密集地における消防力の強化のため、茨城西南広域消防本部と連携し、常備消防施設(消防庁舎出張所)の整備を進めます。



3つ目の  
柱

都市の**持続性**を高める



## デジタル化への対応

### ■業務効率化への取り組み【新規・拡充】987万円

庁内業務の効率化を図るため、RPAやAI-OCRといったデジタル技術を積極的に活用するとともに、電子決裁を導入します。

### ■公共施設へのFree Wi-Fiの整備【拡充】116万円

古河ケーブルテレビ株式会社との協定に基づき、地域BWA制度を利用して古河駅周辺の公共施設にFree Wi-Fiの整備を進めます。

